

すでに多くの認知症の方がいる！

予算 専従職員がなくても 連携組織は必要

- また 認知症問題は 医療 介護 家庭 地域 職場など多岐 かつ複雑で 山積み状態
- 課題を一つづ解決しては 100年かかる
- これらを同時、並行的に検討 解決するには？

- 関係者がそれぞれの分野で 問題解決できそうな相手を探す
- つまり連携して プロジェクトチームを結成
- 同時並行的に 多様な問題を検討 解決
- 100の問題があれば100のプロジェクトチームで
-
- 協議会自体は問題解決はできない
- 問題解決のための協議の場所 人 機会を提供
- 問題解決できそうな人や組織を呼び
- 問題解決のための当事者同士の連携を推進
- 主役はあくまで 市内の関係者 関係機関！
- **つまり 皆さんです！！**

協議会の実施方法

- 第10条 会議は次の通りとする
 - (1) 総会
 - (2) 例会
 - (3) 役員会
- 総会と例会 年4回 第3または第4木曜日 夜
- 市民会館大会議室 (市民ホールの横)
- 7月25日 10月17日 1月23日予定
- 例会の実施方法 前半は分科会 関係グループで問題を協議
後半は全体会 分科会で解決不可な問題を
皆で協議
- 総会は来年の4月

開催通知 議事録 資料

- 市の広報
- 協議会員にはメールで通知
(会員は原則、協議会のメーリングリストに登録する
登録は事務局で行なう)
- 従って 会員にはネット利用を勧める

- 議事録 各種資料 お知らせなどは
協議会のホームページを作成
ホームページのプロバイダー料がないため
当面 千葉労災病院のホームページを間借り
- 5月中には立ち上げたい
- 「市原市認知症対策連絡協議会」で検索！

理想的な支援モデル？

認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）

- 平成25-29年
- 認知症ケアパス、認知症初期集中支援チーム
- 目新しいものは特にない？！



千葉県認知症対策研究会報告書

- 平成20年（千葉県庁のホームページにあり）
- 20ページ 事業3-1 早期発見のための健診制度
- 24ページ 事業3-4 **認知症早期対応事業**



- ただし、県は報告を出させたのみ！？

◇事業3-4 認知症早期対応事業

事業内容・展開方法等

■もの忘れ
集団対応方
事業
各種メモ・機
器の紹介、使
い方の指導
※参考資料
②

■通信によ
る在宅対応
テレビ電話
などによる
見守り
会話支援
※参考資料
③

■訪問在宅
対応
環境調整
(火や水の
管理)
機器の使
用、相談相
手

■認知症
ケア
週1回～
数回。通
所、趣味、
学習、交流
他の認知
症の方の
支援

■患者
会・家族
会
設立・紹
介
患者、介
護者指導

■送迎
制度
送迎制
度の充
実

ボランティア
センター

認知症サポーターグループ
各種支援組織
老人会 社協 町会

支援

通信費の助
成表 I ⑧

遠隔
支援

福祉与
社器与
福機貸
貸制度
表 I
⑦

訪問
支援

支援

支援

支援

意欲向上

維持

ボランティアク
ーポン・地域通貨

重度化

デイケア、デイサービス、ショートステイなど介護保険制度へ